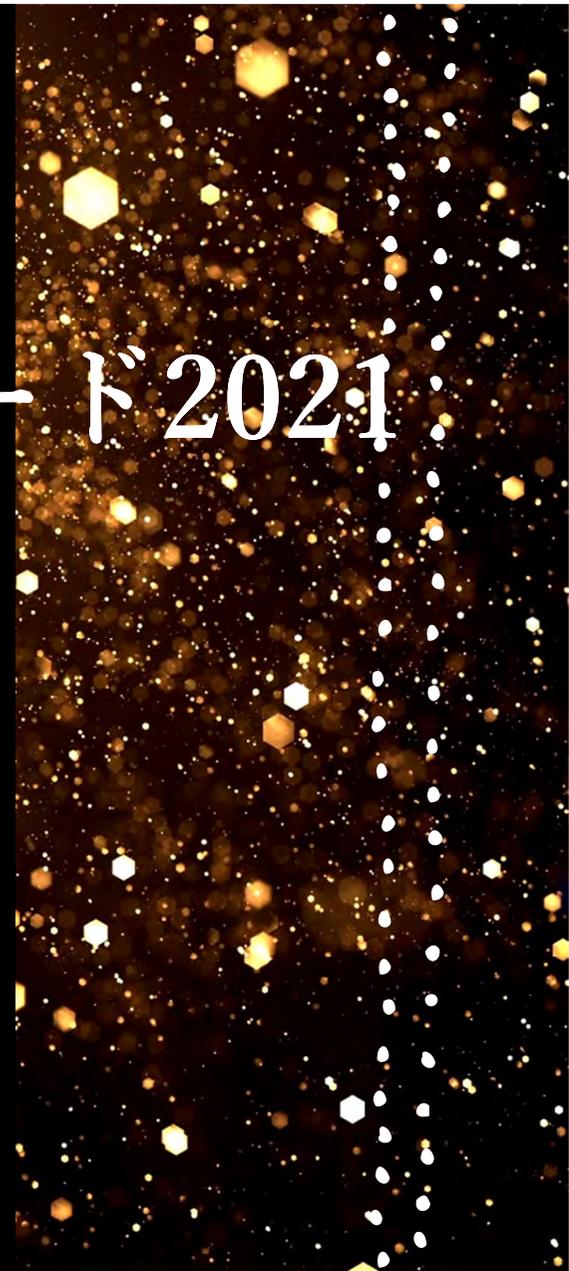


JJAジュエリーデザインアワード2021

応募説明会





 一般社団法人日本ジュエリー協会

常任理事・活性化部会長

今西 信隆



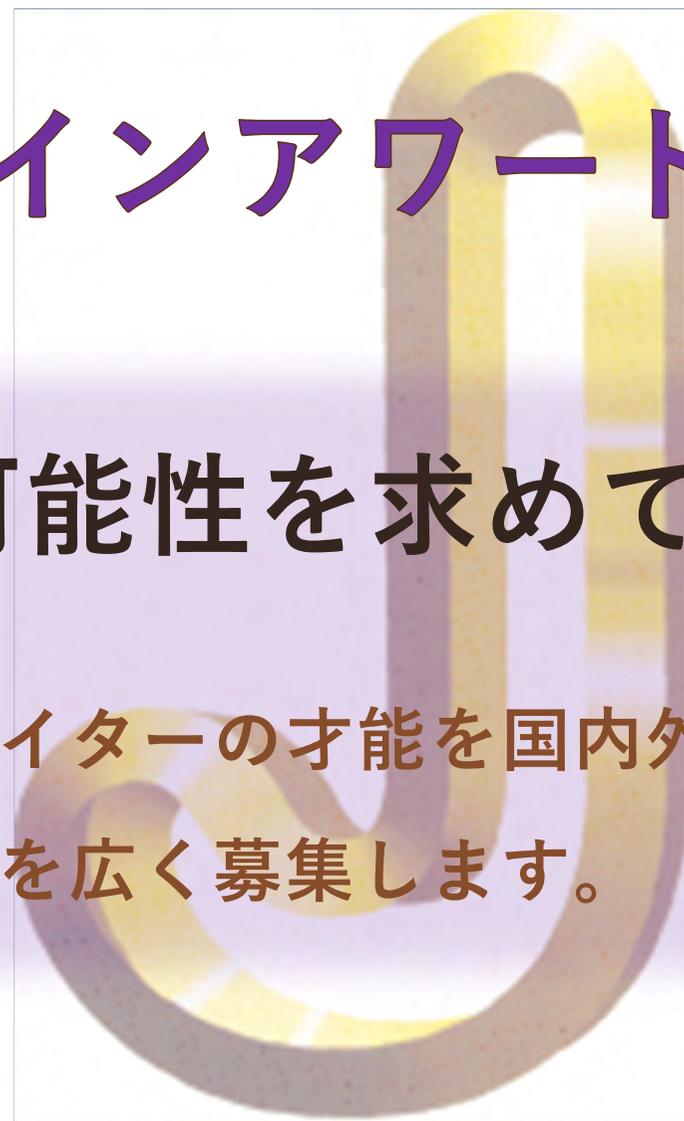
JJA 一般社団法人日本ジュエリー協会
理事・デザインアワード委員長

青木 千秋

JJAジュエリーデザインアワード

日本のジュエリーの可能性を求めて

日本のジュエリーの発展とクリエイターの才能を国内外へ発信することを目的として作品を広く募集します。



JJAジュエリーデザインアワードとは



一般社団法人日本ジュエリー協会が主催するジュエリーデザインのコンテストは、1989年に始まりました。

JJAジュエリーデザインアワードとは



日本のジュエリー業界における最も権威あるコンペティションとして、グランプリ・内閣総理大臣賞を筆頭に、クリエイターおよびクラフトマンの才能を国内外へと発信していく場です。

JJAジュエリーデザインアワードとは



未来のジュエリー業界を牽引する新しい可能性を持つクリエイターの憧れの舞台として、ここに作品を広く募集します。



アワードは新しくなりました

大きさ・豪華さにとらわれず

応募してみませんか？

グランプリ・準グランプリ受賞作品は

「VOGUE JAPAN」

誌面タイアップ記事・Webに掲載

「VOGUE JAPAN」

ジャパングジュエリーフェアでの受賞作品ファッションショーに替わり月刊誌「VOGUE JAPAN」誌面タイアップ記事（2021年11月号 予定）・

Webに掲載

部門と規定

第1部門「プロフェッショナル部門」

テーマA：ハイエンド・ラグジュアリー

- 1作品が想定上代金額150万円を超えるもの

テーマB：アクセシブル・ラグジュアリー

(上質な日常使い)

- 1作品が想定上代金額150万円以下のもの

- 天然石および真珠以外の宝石は使用できません。

- 銀を除く貴金属・天然石および真珠等の宝石を用いた単品もしくはセット。

部門と規定

第2部門「新人部門」

- 学生・社会人問わずデザイナーおよび製作者ともに業界経験5年未満の個人でジュエリーデザインアワード2019年までのプロフェッショナル部門およびテーマ部門の未受賞者。
- 2019年度・2020年度に卒業した方は、現在社会人などでも卒業制作の応募が可能。
- 貴金属・金属（ステンレススチールやチタニウム等も可）・宝石および真珠等（合成石も可）を主に使用した単品もしくはセット。

部門と規定

【両部門共通①】

- 展示・保管・移動および使用に対して構造や強度に問題がない物、破損していない物に限ります。
- 貴金属素材には必ず使用した全ての品位の刻印が必要です。
- 地金と異色のめっきを行った場合はめっきの打刻も必要です。
(例：シルバーに金めっき→刻印「SILVER925 GP」など)
- メーカー刻印および個人が判別できる刻印の使用は不可です。
- 使用した宝石について鑑別を取っていただく場合があります。
- 使用素材および技法等について不明な場合は事務局までお問い合わせください。

部門と規定

【両部門共通②】

- 実作品での募集です。
- 「1作品」：単品もしくは1セット。
- 「単品」：イヤリング等の左右はペアで1点と数え、単品です。複数のパーツが着脱できるものは全てで1点と数え、単品です。
- 「1セット」：コンセプトを統一したアイテム2点以上のもの。1セットのアイテム数の上限は5点です。
- 「アイテム」：イヤリング・ネックレス・ブローチなど。

部門と規定

【ご注意ください】

規定に反するものは審査対象外となります

審査基準

第1部門「プロフェッショナル部門」

デザイン・技術・品質を兼ね備え、

創造性豊かな芸術性・ファッション性の高いジュエリーであるか

審査基準

第2部門「新人部門」

新人らしいフレッシュな感性より創造された
芸術性・ファッション性の高いジュエリーであるか

審査基準

【両部門共通】

- **着想** : ユニークなコンセプトを持ち豊かな独創性ある世界観を表現できているか
- **デザイン** : 着想の表現として、細部の構造にも配慮し、斬新性・立体性・コーディネートし易さなどに優れているか
- **技術** : 素材の魅力や特性、デザインの意図を十分に表現し、細部に至るまで装着性を満たす高度な製作技術であるか

審査基準

【必須】

今まで発表されたコンテスト作品および商品とは類似しない
完全なるオリジナルデザインで未発表であること

審査員 (予定) (敬称略)

【審査員長】

飯野 一郎 東京藝術大学 名誉教授／山梨県立宝石美術専門学校 校長

【ゲスト審査員】

VOGUE JAPAN編集部

審査員 (予定) (敬称略)

【審査員】

アン ミカ	モデル／ジュエリーコーディネーター
遠藤 晶子	メイクアップアーティスト／遠藤波津子グループ 常務取締役
押山 元子	文化学園大学 造形学部 教授
梶 光夫	ジュエリーアーティスト／エマーユ七宝美術館 館長
酒匂 博	水野学園 教育部長
諏訪 恭一	諏訪貿易株式会社 会長
土屋 昌明	ジュエリークラフトマン 卓越した技能者 (現代の名工)
山本 朱美	ジュエリーデザイナー

賞 (予定)

第1部門「プロフェッショナル部門」より

- | | | |
|-----------------|-----|-------------------------------|
| ●グランプリ・内閣総理大臣賞 | 1作品 | 副賞 100万円 (総合的に最も優れた作品) |
| ●準グランプリ・経済産業大臣賞 | 1作品 | 副賞 50万円 (芸術性が高く最もデザインの卓越した作品) |
| ●準グランプリ・厚生労働大臣賞 | 1作品 | 副賞 50万円 (芸術性が高く最も技術の卓越した作品) |
| ●東京都知事賞 | 1作品 | 副賞 10万円 |
| ●山梨県知事賞 | 1作品 | 副賞 10万円 |
| ●台東区長賞 | 1作品 | 副賞 10万円 |
| ●日本商工会議所会頭賞 | 1作品 | 副賞 10万円 |

上位3賞に準ずる
作品

賞 (予定)

第2部門「新人部門」より

- 新人大賞 1作品 副賞20万円（第2部門で最も優れた作品）
- 新人優秀賞 3作品 副賞2万円（新人大賞に準ずる優れた作品）
- 入選 5～10作品程度（第2部門で優れた作品）

賞 (予定)

特別賞 (両部門対象・重複受賞の可能性あります)

- | | | |
|----------------------|-----|--------|
| ●ジュエリー議員連盟賞 | 1作品 | |
| ●ゲスト審査員賞 | 1作品 | 副賞 5万円 |
| ●日本ジュエリーデザイナー協会会長賞 | 1作品 | 副賞 5万円 |
| ●日本真珠振興会会長賞 | 1作品 | 副賞 5万円 |
| ●プラチナ・ギルド・インターナショナル賞 | 1作品 | 副賞 5万円 |

※入賞数も含め、変更の可能性あります。

応募資格

- 両部門とも応募者（社）・デザイナー・製作者（社）ともに国内在住であり、このコンテストに賛同し、かつ規定を順守できること。
- JJAホームページでの審査結果公表以前に公開・展示・出版物やパンフレット等への掲載、他の公募展に応募をしていないデザイン画及び作品。
- 第1部門の各賞および新人大賞と特別賞を受賞した場合、JJF2021にて行う表彰式にデザイナーが参列できること。

応募方法

- 実作品を持参または送付にて受け付けます。
 - 1作品につき「応募用紙」（別紙）1枚と「コンセプトシート」（別紙）1枚を一緒にご提出ください。
 - 複数応募の場合など、応募用紙とコンセプトシートをコピーする際や、PDFからプリントアウトする場合は、原本と同じサイズ（A4）で出力してください。
- ※真珠を使用した場合、応募用紙の「主要石」・「補助石」欄に真珠の種類を明記してください。 →応募用紙ウラ面 記入例：アイテム③をご参照ください。

応募受付日

●送付の場合：2021年6月15日（火）到着

必ず日付指定でご発送ください

●持参の場合：2021年6月16日（水）午前10時～午後3時まで

応募受付

- 「作品・応募用紙・コンセプトシート」以外の資料および備品等は受け付けません。
- 送付での作品受付時に作品の収納に使用されたケース・緩衝材・タグ等は、原則廃棄処分しますのでご注意ください。
- お預かり証等への押印が必要な場合には、お手数でも作品をご持参ください。
- 作品送付の際の紛失・破損は、主催者では一切の責任を負いません。
- 受付場所日本ジュエリー協会（応募要項4頁右下部の地図をご参照ください）

応募料

- 第1部門 1作品（応募用紙1枚）につき10,000円
- 第2部門 1作品（応募用紙1枚）につき3,000円
- 振込みについての詳細は応募要項4頁の「応募料」の項目をご参照
ください。

【応募数の制限】

- なし（応募料は応募作品数分必要です）

【審査結果通知書】

- 文書にて応募用紙記載の応募者宛に送付

【審査結果公表】

- 第1部門の各賞および新人大賞と特別賞受賞作品は、プレスリリースおよびJJAホームページにて公表します。

表彰式・作品展示・掲載（予定）

※ジャパングジュエリーフェア2021（JJF2021）の開催日は決定次第JJAホームページでお知らせします。

- 表彰式：JJF2021会期中会場内にて表彰
- 表彰対象：第1部門の各賞および新人大賞と特別賞受賞者
- 展示①：JJF2021会期中会場内にて全入賞作品を展示
- 展示②：JJF2021終了以降山梨ジュエリーミュージアムにて全入賞作品を展示
- 掲載：グランプリ・準グランプリ受賞作品は「VOGUE JAPAN」誌面タイアップ記事（2021年11月号 予定）・Webに掲載

授賞式の様子①



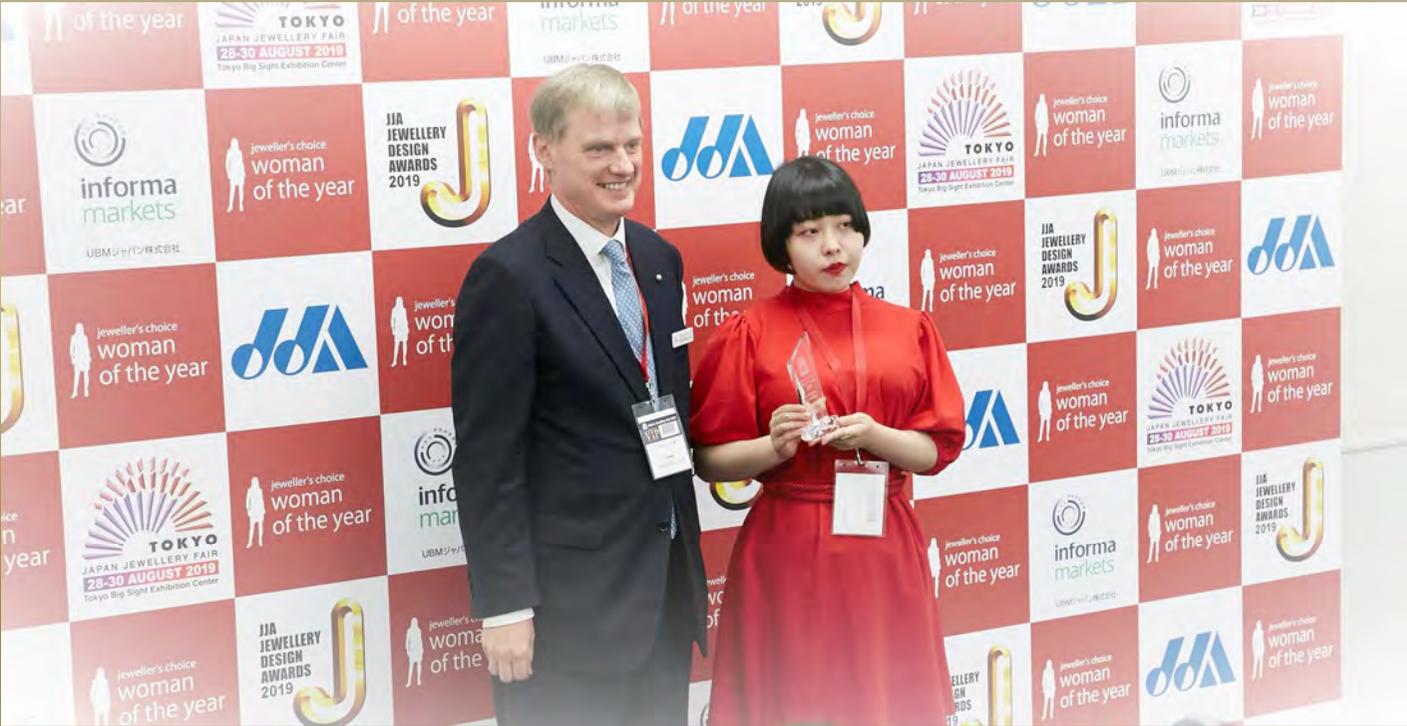
授賞式の様子②



授賞式の様子③



授賞式の様子④



授賞式の様子⑤



JJFでの展示の様子①



山梨ジュエリーミュージアムでの展示の様子



グランプリ・
準グランプリ
受賞作品は

VOGUE JAPAN

誌面タイアップ記事
WEBに掲載

その他

「作品の管理」・「著作権および作品集」・「作品の返却・トロフィーのお渡し」・「その他」・「主催および作品受付・返却場所」・「後援・協賛(予定)」については
応募要項4頁をご参照ください。



応募受付 2021年6月15日(火)・16日(水)

詳しくはHPで

<https://jja.ne.jp>

または応募要項をご請求ください

ご応募
お待ちしております

